

# 理数グローバル

Ryukoku Junior High School

## STUDY GUIDE



### 新しい 中学校の コンセプト

「21世紀の『本物の学力』と『豊かな心』をもつ人」を育成できる中高一貫校

学校ビジョン	Society5.0(超スマート社会)での力強い私学としての学校をデザインします
めざす生徒像	龍谷中学校の生徒として誇りをもち、本物の学力と21世紀型スキルを身につけ、よりよい未来をつくるために何にでも挑戦する生徒
大学進学目標…九州大学・難関国立大学、早慶上理・関関同立・難関私大学の進路を実現します	

### 3つの ポリシー

ディプロマ・ポリシー (卒業認定方針)	カリキュラム・ポリシー (教育課程実施方針)	アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)
国公立大学・難関私立大学への進学を前提として、「21世紀型資質・能力」を育成します	「徹底した面倒見」「双方向的授業」「ICT利活用の学習」によりアダプティブラーニングを実現します	2つの入試(適性検査型入試と教科型入試)を行い、「本物の学力」「豊かな心」に必要な基礎・基本を問う選抜試験を実施します

#### 実現のための施策①

6年間を3つのステージに分割した、学びの体系を意識したカリキュラムを実施  
⇒カリキュラムデザイン・アダプティブラーニングの採用

#### 実現のための施策②

理数的な領域とグローバルな領域を学修  
⇒オリジナル教科目「FLP」の創設(週あたり3.5時間) \*FLP: Future Leaders Project

#### 実現のための施策③

放課後指導や学校外の教育資源の活用  
⇒第二の組織として「GLC」の創設 \*GLC: Global Learning Center

### ICT教育・アダプティブラーニング

「21世紀の学び」を実現するためのICTを活用した“EdTech”  
基礎学力の徹底を図りつつ、容易にかつ深く理解するために、タブレットを活用します。  
知的好奇心を刺激しながら興味を持てる授業を展開します。  
また、個性・適性・志望に応じたアダプティブラーニングを実施します。



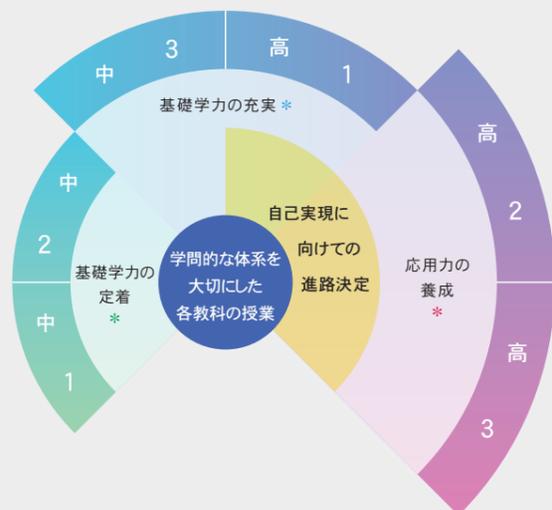
# 中高一貫6年間の教育活動イメージ

	1st 中学1年 中学2年	2nd 中学3年 高校1年	3rd 高校2年 高校3年
学習進度	中学履修範囲		高等学校履修範囲
クラス編成	習熟度別授業 ◆英語・数学は習熟度別（学期に1回のクラス編成） ◆夏・冬期講習の充実 ◆定期考査の見直し ◆成果指標の設定	習熟度別クラス 理数グローバルα 理数グローバルβ	志望校別クラス 難関国公立文系 難関国公立理系 私大文系

FLP Future Leaders Project 「ココロ」「キャリア」「サイエンス」「プログラミング」「グローバル」という学びの領域を設定します 成果を出すための「探究スキル」を学びます	ココロの教育	報恩の集い（感謝・いのちなどいろいろなテーマに沿った法話を聴聞）・人間関係づくり・平和学習・朝の参拝・朝の読書		
	キャリア教育	キャリア講座		
		ビジネスマナー講座	リーダーズ講演会	
		自分発見ノート	職場体験・プレゼン	Future Design プレゼン
	サイエンス教育	サイエンスクエスト		進路研究
		プログラミング基礎 / 応用 / 研究発表		大学訪問+オープンキャンパス / 志望大学訪問
グローバル教育	RSG (SDGs 探究プログラム)			
	国内英語研修 in ハウステンボス	イングリッシュキャンプ（高1必修、高2・高3希望者）		
	グローバルリーダー講演会	短期海外研修（希望者）		
	日本文化発見	海外研修	海外研修	
PBA 留学（希望者）				

## 中高一貫カリキュラム

### ■カリキュラムポリシー



中高6年間で3つのステージに分けます。中1・中2を基礎期、中3・高1を充実期、高2・高3を応用期として、カリキュラムを編成します。目標からシラバスを作成して、授業・試験(評価)を行います。夏期・冬期には講習を行い、学習の成果を高めます。  
2年間をひとつのステージとして位置づけ、「授業づくり」「評価方法」を工夫できるような体制を作ります。例えば、ステージごとの責任者を置き、学習指導をマネジメントしていきます。同時に、学年やステージを超えたり、外部の教育資源との連携をしたりするため、FLPのような授業を展開します。

### ■カリキュラム(中学校授業時数表)

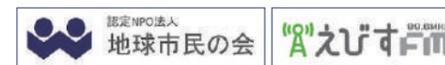
教科	学年	1年	2年	3年
宗教		1	1	1
国語		5	6	5
社会		3	3	4
数学		6	6	6
理科		4	4	4
音楽		1.3	1	1
美術		1.3	1	1
保健体育		3	3	3
技術家庭		2	2	1
英語		7	6	7
FLP		2.9	3.5	3.5
合計		36.5	36.5	36.5

## GLC/Global Learning Center

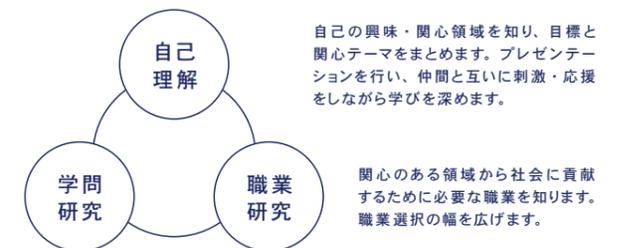
放課後の学びを中心に「学びをデザインする」ことで、生徒の関心意欲を高め学習の成果を高めること、また21世紀に求められる資質能力を育成することが目的です。そのためには、生徒の成績の分析や対策による「個別最適学習」を実践、外部の教育機関との提携により、多彩な教育プログラムを推進します。

### ■外部の教育機関との提携

外部の識者としてSDGsを推進する「地球市民の会」と提携したり、外部教育資源として「えびすFM」や各種専門施設・機関と提携してユニーク教育プログラムを推進します。



### ■SDGs×キャリア教育



目標や職業を実現するために必要な学びや資質・能力が何かを知ります。その上で新しい自己理解ができます。

SDGsで取り上げられている17のテーマ169のターゲットから、学びのテーマを見つけ追究します。追究する段取りを経験することで「自己理解」「学問研究」「職業研究」を深めることができます。

## 学校行事

### ■ 海外研修

海外でのホームステイ、語学研修、同世代（バディ）との交流、さまざまな体験活動、SDGsに関する探究活動やプレゼンによる学びの共有など魅力的なプログラムにより英語を道具として使いこなす21世紀型スキルを高めます。



### ■ 国内英語学研修

イングリッシュ・スクエア（ハウスステンボス）でネイティブの先生たちと楽しく英語で会話しながら、発信力を高めます。1年生は街頭英語体験、2年生・3年生は税関やボリス、病院など6つのブースでのシチュエーション英語体験です。



### ■ 職業体験

キャリア教育の一環として中学2年生で数名のグループを編成し、インタビューを取り入れた職場体験を行います。SDGsの視点から働く意義などを見つめ直し、各グループで学んだ内容をパワーポイントにまとめ、プレゼン発表会を行います。



### ■ Future Design

キャリア教育の一環として中学3年生で30歳の自分をプロデュースするFuture Designに取り組みます。生徒一人一人がSDGsの視点から職業の社会貢献度などを見つめ直し、パワーポイントにまとめ、プレゼン発表会を行います。



## 部活動

### 部活動（中学）

体育系：バドミントン・テニス・剣道・バスケット・陸上  
文化系：ESS（演劇）・書道・放送・サイエンス・図書・美術（アート）・吹奏楽

高校：体育系17部、文化系15部



## 1日の流れ

### 時間割・校時

8:10～8:15・・・朝礼  
8:20～9:00・・・0時限  
9:10～10:00・・・1時限  
10:10～11:00・・・2時限  
11:10～12:00・・・3時限  
12:00～12:40・・・昼休み  
12:40～13:30・・・4時限  
13:40～14:30・・・5時限  
14:40～15:30・・・6時限  
15:35～15:40・・・終礼  
15:40～15:50・・・清掃  
15:50～16:00・・・帰りの会  
GLC（自由参加）  
16:00～18:00・・・部活動や個別最適学習の時間

## グローバル教育



ティファニー先生  
英語科  
ALT

### Global Education Program

Our global education program focuses on improving students' English skills while raising awareness of global challenges and encouraging students to reflect on their own role in achieving SDGs. Our program targets improving the four skills required by the newly reformed university entrance examinations.

Students develop proficiency in the skills by conveying their opinions through various kinds of activities.

### グローバル教育プログラム

生徒たちのグローバルな挑戦意識を高め、国連のゴールであるSDGsを達成する役割を果たすために、本校のグローバル教育プログラムは大学入試改革に対応し英語の4技能向上に力をいれています。生徒たちは、ALTとのフリートーク、ディスカッション、スピーチ・プレゼンテーションや海外の学校とのテレビ会議によるリアルタイムコミュニケーションなどを通して英語の発信力を高め、海外研修やイングリッシュキャンプ、e-ラーニングにも参加します。

また、4技能の伸びを評価するためにGTECや英語検定など外部試験も活用しています。

## ● 説明会のご案内 ※学校HPより詳細をご確認の上、お申込みください。

説明会・イベント	日程	時間	内容
学校説明会	6月30日(日) 10月6日(日)	10:00～12:00	学校・教育内容説明 校舎見学 個別相談
ナイト説明会	7月11日(木) 9月19日(木) 11月20日(水) 11月29日(金) 12月4日(水) 12月18日(水) 12月19日(木) 12月20日(金)	19:00～20:30	学校・教育内容説明 個別相談 入試情報 ※12/18～12/20は、説明会後に 出願手続きをすることが可能です
オープンスクール	7月20日(土) 8月24日(土) 9月14日(土)	10:00～12:00	体験型プログラム（英会話、プログラミング、実験、タブレット、アート、読書感想文、e-learning：すらら学習ソフト、部活動など）
SDGsフェスティバル	8月3日(土)	10:00～12:00	生徒企画によるSDGsのゲームなどに楽しく参加できます
入試体験会	11月9日(土) 12月1日(日)	9:00～12:00	適性検査型入試体験 教科型入試体験 入試問題解説
文化発表会	10月26日(土)	8:30～15:30	感動の文化発表会を見学できます 学校に関する説明会（11:30～12:30）の実施 個別相談は別途行います

## ● 入試要項

入試要項	前期		後期
	入試日	1月4日(土)	1月5日(日)
募集人員	60名(前期・後期合計)		
入試科目	適性検査型試験		教科型試験
	適性Ⅰ 適性Ⅱ 面接	国語 算数 社会 理科 面接	国語 算数 作文 面接
出願	郵送	12月10日(火)～12月26日(木) ※当日の消印有効	1月16日(木)～1月31日(金) ※当日の消印有効
	窓口	12月10日(火)～12月26日(木) 受付時間 9:00～17:00	1月16日(木)～1月31日(金) 受付時間 9:00～17:00
受験料	(1) 適性検査型試験 10,000円 (2) 教科型試験 10,000円 ※(1)+(2) 両日とも出願する場合 16,000円		10,000円
合格発表	1月7日(火) 12:00(Web発表)		個別通知
入学手続	1月7日(火)～1月31日(金)		個別通知
入学者登校日	2月8日(土) 10:00～12:00		

## 特別奨学生制度

前期試験において、人物に優れ、学業、文化、体育部門で特に優秀な児童は、入学時納付金、校納金を免除する特別奨学生として採用します。

[S] 入学納付金免除(145,000円)・月32,000円補助(得点率85%)

[A] 入学納付金免除(110,000円)・月22,000円補助(得点率75%)

[B] 入学納付金免除(55,000円)・月11,000円補助(得点率65%)

## 各種助成制度のご案内

### 入学金減免制度

本学園(中学・高校・短大)に兄弟姉妹が在学する場合、入学金の全額が免除となります。  
龍谷こども園卒園生は入学金の半額が免除となります。  
寺院推薦制度により入学金の半額が免除となります。

### 遠距離通学費補助制度

遠距離通学をする生徒に通学費の一部を補助します。



学校法人 佐賀龍谷学園  
龍谷中学校

住所 〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25

WEB <https://www.sagaryukoku.ed.jp/>

TEL 0952-24-2244

MAIL [cyugaku@sagaryukoku.ed.jp](mailto:cyugaku@sagaryukoku.ed.jp)